



きたほ Hot Line 2020.1

発行部数 3,000部

●令和2年1月号 第534号
●令和2年1月1日発行 ●毎月1日発行



謹賀新年

新年あけましておめでとうございます

本年も皆様のご健康とご多幸をお祈り致します

<http://www.kitaho.or.jp>

仙台北法人会

検索

情報満載のホームページをご覧ください。

きたほHotLineは皆様の会費によって製作されています。

年頭の挨拶



公益社団法人
仙台北法人会
会長 菅原 裕典



仙台北税務署
署長 早坂 宏

明けましておめでとございます。年頭に当たり謹んで挨拶を申し上げます。会員の皆様には、日頃、仙台北法人会の事業運営等に関し、ご支援とご協力を賜り心より感謝とお礼を申し上げます。

今年も、会員の皆様と役員・事務局が一体となり、運営に努めて参りたいと思っております。よりよくお願い申し上げます。

昨年は、県内でも大きな被害となった台風など、自然災害の猛威を受け、普段から自然災害への備えが大切であることを改めて考えさせられた年でありました。

自然と人が共生して四季を感じながら豊かな暮らしを期待したいものです。

明るい話題としては、新元号「令和」元年を迎え、日本中が新しい元号への期待とお祝いムードに満ち溢れました。流行語大賞では日本に感動と勇気を与えてくれたラグビーワールドカップ日本代表のスロウガン「ワンチーム」が選ばれました。異なる文化や背景を持つ選手が互いを尊敬し、目標を共有し、日本の歴史や文化を学び、厳しい合宿を通じて家族のように一つのチームになったと言われています。どのような組織であれ、通じるものと考えています。

令和二年の年頭に当たり、公益社団法人仙台北法人会の皆様に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

昨年は新元号「令和」元年を迎え、天皇陛下の御即位に際して、様々な式典が行われるなど、日本中がお祝いムードに満ち溢れました。また、ラグビーワールドカップでは、日本代表チームの活躍が日本中を熱く盛り上げるなど、明るい話題が印象に残る一方で、県内でも大きな被害を受けた台風など、自然災害が猛威を振るった年となりました。公益社団法人仙台北法人会の皆様には、昨年引き続き、地域社会及び地域経済の発展、繁栄のため、幅広い事業活動をされておられますが、さらに充実したものととなりますようお祈り申し上げます。

国内景気は、消費税増税による消費落ち込みや米中通商対立の長期化で、内需・外需とも懸念材料を抱え、将来不安となり景気は足踏み状態にあると見方をする企業も多いようです。

我々中小企業においても、業種によっては回復が実感できないのではないのでしょうか。一層の景気回復を願い、今後の経済情勢を注視して参りたいと思います。

更に、企業を取り巻く諸環境にあつても、①「働き方改革」による残業時間の上限規制や年次有給休暇の確実な付与義務、②外国人労働者の受け入れの拡大など、我々企業においては、これらにも的確な対応が求められております。

こうした社会情勢に適切に対応し、地域の活性化に繋げられるよう活動して参ります。

税制面では、昨年十月の消費税率引き上げと同時に、複数税率への対応が必要となった「軽減税率制度」と、段階を経て二〇二三年十月に「インボイス制度」の導入が予定されるなど、税を取り巻く環境が刻々と変化し、全ての企業において的確な対応や準備が必要となります。

ご承知のとおり、当法人会は、税に関する

さて、税務署では、適正な申告・納税の推進と、納税意識の向上に向けた取組に力を注ぎつつ、添付書類も含めたe-Taxの普及、マイナンバー制度の普及と定着、消費税の制度改正への対応など、重要課題として取り組んでおります。特に、消費税につきましても、昨年十月から税率が引き上げられると同時に軽減税率制度が実施されておりますので、初回申告に向けて、より一層の周知広報、丁寧な相談対応、記帳・申告相談に取り組んでまいりたいと考えております。

間もなく、令和元年分の所得税・消費税・贈与税の確定申告期を迎えます。確定申告書作成会場につきましては、二月十七日から仙台北税務署に開設することとしており

事業と企業の経営支援事業、そして、地域社会への貢献事業を三本の柱として、活動して参ります。

また、引き続き、税のオピニオンリーダーとして、適正公平な課税のための税制改正や行財政改革の要望を行うとともに、日本の将来を担う子供達に対して、昨年、親会と女性部会、青年部会が協働し実施した「税の絵はがき展」は、子供達の来場が大幅に増加するなど盛況に開催することができました。

今後、更に工夫を凝らし楽しみながら税と触れ合うイベントとして育てるなど、税に関する意識を育む租税教育活動、地域社会の健全な発展に貢献する事業活動を展開して参ります。

なお、本年は、法人会全国青年の集い「島根大会」において、仙台北局代表として、当会青年部会が取組んでいる租税教育活動のプレゼンテーションを行うこととなっており、全国大会での栄冠を期待するところです。

皆様には、これらの諸事業に積極的に参加されますようお願い申し上げます。

結びに、新年が皆様の企業にとりまして、発展の年に参りますようお願いするとともに、皆様の「ご健勝を祈念いたしまして、挨拶といたします。

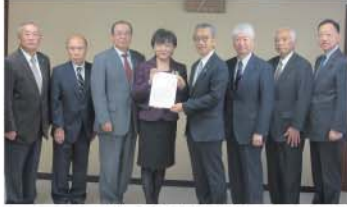
ですが、例年どおりの混雑が予想されます。マイナンバーカードが普及するまでの暫定的な期間ではございますが、昨年に引き続き、IDパスワードを利用した確定申告書のe-Tax送信に加え、スマートフォンによる確定申告の作成も、二か所以上の給与所得がある方などにも、ご利用いただけるよう範囲が広がっておりますので、e-Taxや国税庁ホームページを利用した確定申告書の作成、提出のご協力をお願い申し上げます。

結びになりますが、公益社団法人仙台北法人会並びに会員企業の益々のご発展と、皆様のご健勝を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

宮城県知事・仙台市長らへ税の提言活動を実施



村井嘉浩宮城県知事



郡 和子仙台市長

法人会では、公平で健全な税制の実現を目指し、会員企業の意見・要望をもとに全国法人会総連合で提言事項を取りまとめ、政府や地方自治体などへその実現を働きかける提言活動を行っており、11月22日(金)に仙台市長・仙台市議会議長、12月11日(水)に宮城県知事・宮城県議会議長に対し提言を行いました。

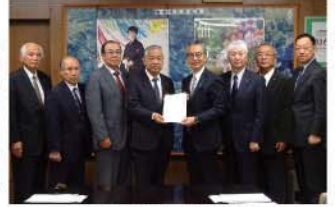
仙台市内3法人会合同で行われたこの提言は、当会より菅原裕典会長、加藤稔税制担当副会長、松野幸悦税制委員長が出向き、「行財政改革の徹底」や「公平で健全な税制の実現」に向けた多岐にわたる要望事項を働きかけました。

さらに11月下旬、同じく地元選出の衆・参国會議員に対して各事務所に出向き提言書を手交しました。

税の提言、行財政改革要望を伝えることは法人会の重要な活動のひとつであり、今後も税のオピニオンリーダーとして、会員企業の意見・要望を反映した活動を行ってまいります。



石川光次郎宮城県議会議長



鈴木勇治仙台市議会議長



自由民主党所属
土井亨衆議院議員



立憲民主党所属
岡本章子衆議院議員

仙台北優法会『会員の集い』でキャッシュレス決済の現状を学ぶ!



研修の様子

去る11月19日(火) ホテル白萩において、優法会(松本信義会長)では「会員の集い」を開催しました。

キャッシュレス化が大幅に遅れていた日本ですが、経済産業省が2025年までに普及率40%という目標をかかげたことにより、昨今では決済方法の多様化が急速に進んでいます。

その一方で「何から始めたらよいのか分からない」「費用は?」と二の足を踏む経営者も多いということで、この現状に乗り遅れないため、今回は(株)ジェーシービー東北支社様、(株)七十七カード様のご協力のもと『キャッシュレス社会の現状と環境の変化について』と題し研修会を開催しました。

事業者がキャッシュレス決済を取り入れることで生まれるメリットを含め、スライドでわかりやすく説明、また、準備していただいたデモ機を使って解説していただきました。

参加者からは、時代に取り残されないようこれまで以上にキャッシュレスに関心を寄せる必要性を感じた研修であったと感想が寄せられました。

また研修終了後は、定禅寺ストリートジャズフェスティバルにも出演される菊本・針生さんの生演奏を楽しみながら懐かしい時代を語り親睦を深めておりました。



アルトサクソ 菊本健朗さん
キーボード・ヴォーカル 針生和加子さん

3

青年部会 information

県青連「租税教育アワード2019最終審査会」でグランプリを受彰!!

青年部会(日下邦明部会長)では、去る11月29日(金)、宮城県法人会連合会青年部会連絡協議会主催「租税教育アワード2019最終審査会」がホテルグランテラス仙台国分町にて開催されました。

今年で2回目の開催となり、今年度は第一次審査会を勝ち残った当部会と仙台中法人会青年部会・石巻法人会青年部会の3部会が最終プレゼンを行い、見事、当部会がグランプリ(2連覇)を受賞致しました。

当部会から24名もの部会員が応援に駆け付け、グランプリを共に賞賛いたしました。

次年度開催される第34回法人会全国青年の集い「島根大会」での「租税教育活動プレゼンテーション」にて、仙台局代表としてプレゼンを行うことになりました。代表として全国の仲間にも誇れる租税教育活動となるよう、今後も租税教育へ力を入れて活動してまいります。



青年部会会員大募集中! 詳しくはホームページで <http://www.yg88.com/>

女性部会 information

「税の絵はがき展」「税を考える週間街頭キャンペーン」スタッフとして奮闘してきました!

女性部会(尾形頼子部会長)では、去る11月10日(日)に親会が主催する「税の絵はがき展」と仙台北地区税務関係団体協議会主催の「税を考える週間街頭キャンペーン」で、スタッフとして奮闘してまいりました。

「税の絵はがき展」では、女性部会が毎年小学生を対象に募集している「税の絵はがきコンクール」の平成30年度の作品を展示ということで、設営準備から来場者に対するおもてなし、そして撤収作業までスタッフとして15名が参加しました。

ステージでは、「高校生による租税教室」の中でアシスタントとしてお手伝いしました。なかでも、今年の税金クイズはイータくん&楽天のほかに東北楽天ゴールデンイーグルスのクラッチ&クラッチーナも出演もあり大変賑やかなコーナーとなりました。

また街頭キャンペーンでは、仙台北税務署幹部をはじめ、他の税務関係団体の方と一緒に「税を考える週間です。」と呼びかけながら、定禅寺通りを通行する人々に啓発グッズのポケットティッシュを配付しました。長丁場ご協力いただきました部会員の皆様、誠にありがとうございました。



親会役員と一緒に会場設営



絵はがき展示スペースの設営



絵はがき展示スペースの設営



啓発グッズを配付中



イータくん&楽天マスコットと一緒に税金クイズ

女性部会会員大募集中! 入会初年度は年会費無料です。

おめでとうございます



MBM MBM Business Machinery

QA機器・オフィス家具・文具・家電・ギグ
内装仕上工事業・宮城県知事許可(給-25)第13052号
産業廃棄物収集運搬業許可・宮城県0400114747
仙台市05400114747

松本事務機株式会社
取締役会長 松本信義
〒983-0836 仙台市宮城野区幸町2-11-23
TEL 022-299-8181
FAX 022-299-8282

URL : www.mbm-kk.co.jp
E-mail : nobuyoshi@mbm-kk.co.jp

顧問

MIURN ISO 9001 認証取得

取締役 会長 三浦 忠

株式会社 三浦組

本社 〒981-3131 仙台市泉区七北田字東裏118-1
TEL 022(372)5511 FAX 022(372)5466
E-mail: t-miura@miuragumi.co.jp
<http://m-miuragumi.jp/>

顧問

学校法人 菅原学園
社会福祉法人 まほろば

理事長 菅原 一博

学園本部 〒980-0014 仙台市青葉区本町2丁目11番10号
TEL 022-221-1111(代) FAX 022-224-2010
大学本部 〒758-6565 山口県萩市柳東浦田5000
TEL 0838-24-4000(代) FAX 0838-24-4090
東京校 〒117-0001 東京都葛飾区西船場2丁目36番8号
TEL 03-5502-5800(代) FAX 03-5596-8251

顧問

本場 **仙台**

鈴 謙 誠 誠

取締役 鈴木 征子

〒980-0004
仙台市青葉区宮町二丁目2-4
TEL 022-222-6879

参与

ZUMI **タクシージャパン** **JPN TAXI**

取締役 会長 高平 孝雄

株式会社 泉タクシー TEL 372-1133
イズミバス TEL 373-1900
FAX 373-1997

〒981-3131 仙台市泉区七北田字新田12-1
<http://www.zumitaxi.com>
E-mail info@zumitaxi.com **SINCE 1985**

顧問

総合建設業 **赤坂建設株式会社**

取締役 会長 佐藤 浩
hiroshi sato

ISO 9001 認証登録
みちの(EMS)認証登録

地域ビルダーとして社会に貢献する 赤坂建設株式会社

〒981-3121 仙台市泉区上谷刈字赤坂9-2
TEL(022)372-5111 FAX(022)372-3501
URL <http://akasaka-kensetsu.jp/>

顧問

皆様の健康と
ご多幸をお祈り致します

菊田陶業株式会社

代表取締役 菊田 浩之

〒981-0952 仙台市青葉区中山4丁目13番1号
TEL 022-279-1090 FAX 022-279-1068
URL : www.fujikura-sendai.com
E-mail : i-ohgi@fujikura-sendai.com

理事・副会長(公益事業担当)

大川工業株式会社
建設業(宮城県知事許可 第7582号)

代表取締役 大川 明雄

〒981-3311
宮城県富谷市富谷源内57-3
電話(022)358-6307番
FAX(022)358-6389番

代表理事・学園副会長(公益事業担当)

清月記 かむてし経営企業 選出企業

代表取締役社長 菅原 裕典
SUGAWARA HIROKORI

株式会社 清月記
〒981-0035 仙台市宮城野区日の出2-5-4
TEL 022-782-5777(代) FAX 022-782-5778
E-mail h.sugawara@seigetsumi.co.jp

代表理事・会長

現代をとりこめる機がここ **大青工業株式会社**

Taisei

取締役 会長 青澤 誠治

URL : <http://www.taiseikougyo.co.jp>
E-mail : s-aosawa@taiseikougyo.co.jp

理事・副会長(部会担当)

UENO **ウエノ設備株式会社**

代表取締役 上野 隆士

空調調和設備・給排水衛生設備
データロガ分析・トレーサーガス漏水調査

〒981-3121 仙台市泉区上谷刈六丁目3番40号
TEL (022)375-9330(代) FAX (022)375-9325

理事・副会長(能務・北部支部担当)

FUJIKURA **藤倉設備工業株式会社**

取締役 会長 扇 功
Isao Ohgi

〒981-0952 仙台市青葉区中山4丁目13番1号
TEL 022-279-1090 FAX 022-279-1068
URL : www.fujikura-sendai.com
E-mail : i-ohgi@fujikura-sendai.com

理事(総務委員長)

米・酒・たばこ・燃料・食品・飲料

株式会社 **伽加藤商店**

代表取締役 社長 加藤 稔

〒980-0004
本店 仙台市青葉区宮町2丁目1番52号
TEL 022-222-2897(代)
FAX 022-222-2895

理事・副会長(税制担当)

株式会社 ミスズ企画

代表取締役 社長 佐々木 勝

〒980-0011 仙台市青葉区上杉2丁目1-14-302
■広告事業部 / TEL (022) 263-3141
■リペア・リラクゼーション事業部 / TEL (022) 263-3142
FAX (022) 263-3146 携帯090-4044-3927
E-mail : sasaki@misuzu-kikaku.co.jp
URL : <http://www.misuzu-kikaku.co.jp>

理事・副会長(南部支部担当)

税理士法人 **MTU** 仙台事務所

代表社員 税理士 松野 幸悦

本社 仙台事務所 〒980-0801 二戸事務所 〒028-6101
仙台市青葉区木町通1丁目8番7-606号 岩手県二戸市福岡字中町17番地
TEL 022-213-0624 TEL 0195-26-8090
FAX 022-223-2619 FAX 0195-26-8091

理事(税制委員長)

Ken-itu Yokota

大 横田 見逸

〒981-3201
宮城県仙台市泉区泉ヶ丘3-4-21
有限会社 横田アートスタジオ
(さくらモダンバレエスクール)
TEL&FAX 022-373-5513
携帯電話 080-5229-7313

理事(公益事業推進委員長)

COSMO 「安心」と「安全」に設備を込める世紀

代表取締役 清水 俊弘 Toshihiro Shimizu

コスモ警備株式会社

〒980-0011 仙台市青葉区上杉5丁目1-1 上杉五番館2F
TEL 022-211-4235 FAX 022-213-3412
cosmo-t-shimizu@99.dion.ne.jp <http://www.cosmokeibi.com>

理事(公益事業推進委員長)



令和2年 迎春 新年あけまして

株式会社 ミヤックス

代表取締役社長 高橋 文蔵
Bunzo Takahashi

Tel. 022-777-5888 Fax. 022-777-6888
info@miyax.jp

本社 981-3204 仙台市泉区字間1-1-3
中央店・工場 989-5502 仙台市若林区字川原上増100

建設業許可/一般建設業 宮城県知事許可第13907号
ISO9001 JQA-QM7464・74007 JQA-EM28541 経団連
評社「三友よし」「四好よし」「真いよし」「真加よし」の精神を理念としています

2019年 50周年
SINCE 1969

責任施工でお支えする

MD

理事(泉西支部長)

代表取締役 嶺岸 義雄

防水工事・一般電気設備工事
嶺電工業株式会社

T981-3133
仙台市泉区泉中央2丁目10-13
TEL (022) 375-8976
FAX (022) 372-9361
E-mail: minedenn@minos.ocn.ne.jp

理事(泉東支部長)・公益事業推進副委員長・厚生小委員長

株式会社佐々木工務所

代表取締役 佐々木 久夫

T981-3625
宮城県黒川郡大和町吉田字橋本5-1
TEL. 022-342-2055
FAX. 022-342-2125
E-mail: s-s-k.c@nifty.com

理事(黒川支部長)

薬剤師 生出 泉太郎

有限会社おいで薬局 取締役会長
〒980-001 仙台市青葉区上杉1-9-14
TEL 022(265)7755 FAX 022(711)4272
Eメール: oide@rose.ocn.ne.jp

理事(中央支部長)

浦山建設株式会社

代表取締役 浦山 孟吉
Takeyoshi Urayama

T981-0954
仙台市青葉区川平2丁目28-30
TEL 022-278-2612 FAX 022-278-2618
E-mail urayama@comet.ocn.ne.jp
URL http://uraken.jp

理事(北西支部長)

鈴木米穀株式会社

代表取締役社長 鈴木 一成

T982-0261 ●本社 仙台市青葉区折立2-7-15
精米センター 電話 022(226)1161
FAX 022(226)0880

●E-mail: s-beikoku@pop16.odn.ne.jp
●URL http://www.ginshari.com/
●URL http://www.rakuten.co.jp/ginshari/
●URL http://store.shopping.yahoo.co.jp/ginshari/

理事(宮城支部長)

感動ホームズ株式会社

代表取締役社長 片桐 健司
katagiri kenji

LINE@ 始めました★

水まわりマイスター 窓マイスター 増設屋根取替

〒981-8002 仙台市泉区南光台南2丁目27-7
TEL(022)252-4580 FAX(022)252-4502
携帯電話 080-4007-5187
お客様専用 0120-051-153
E-mail: kenji_k@kando-homes.com http://www.kando-homes.com

T-POINT

理事(青年部会)

Kuniaki Kusaka 日下 邦明
代表取締役

株式会社 エフェクト

T984-0056
仙台市若林区成田町 61-1
TEL 022-398-7228
FAX 022-398-7238
E-mail: kusaka@effect-ep.com

理事(青年部会長)

SDS 大型スキャナーであらゆるものを入出力します
仙台ドラフティングサービス株式会社

代表取締役 大場 勝彦
oba@seds.co.jp

本社 980-0004 仙台市青葉区宮町1丁目4-50
TEL(022)225-4228 FAX(022)222-0160
春日町分室 980-0821 仙台市青葉区春日町5-8
TEL(022)261-2485 FAX(022)261-6370

理事(北東支部長)・公益事業推進副委員長・広報小委員長・総務委員

代表取締役社長 福田 幸穂
FUKUDA YUKIHO

ISO 9001 認証取得 ISO 14001 認証取得

空気調和・衛生設備・マンション改修

株式会社 加納工業所

〒983-0835 仙台市宮城野区大槻13番30号
TEL (022) 295-8671 機 FAX (022) 295-8698
URL http://www.kano-kogyo.co.jp E-mail: fukuda@kano-kogyo.co.jp

共益事業推進副委員長・組織小委員長

ACTJAPAN Ability to Create Tomorrow

集客効果の高いチラシやホームページをつくるのが得意な印刷会社です

代表取締役 及川 明
Akira Okawa

株式会社アクトジャパン

T980-0011 仙台市青葉区上杉二丁目9-23
TEL:022-225-2493 HP:090-3123-8367
FAX:022-225-2488 E-mail:akira@act-jpn.co.jp
中小企業経営革新認定事業所 宮城県(新青)振替 第120号

公益事業推進副委員長・事業小委員長

江陽 グランドホテル

常務取締役 後藤 道博

T980-0014 仙台市青葉区本町2丁目3-1
TEL 022-267-5111(代)
FAX 022-265-2252(代)
☎ 022-262-6317
FAX 022-262-2781
婚礼宴会受付 ☎ 022-265-8888
E-Mail office@koyogh.jp

監事

地域と共に未来を創る
サン工業株式会社

代表取締役社長 小野寺 昭文
onodera@sunkogyo.com

本社 〒981-3121 仙台市泉区上谷刈字山添1-1
TEL. 022-378-2255 FAX. 022-378-8756
工場 〒981-0204 松島町初原字種彦26-1
URL http://www.sunkogyo.com

総務委員

株式会社 東仙電気

取締役 会長 鷺尾 光男

T981-3117 仙台市泉区市名坂字山岸50-6
TEL (022) 372-8331
FAX (022) 375-4126
E-mail: washio@tousendenki.com

総務委員

有限会社 狩野造園

代表取締役 狩野 勝彦

T981-3602 宮城県黒川郡大衡村大衡字座府71-1
TEL (022) 345-4250
FAX (022) 345-4912
E-mail: kanozoen@jia.itkeeper.ne.jp

総務委員

代表取締役 中鉢 広
Hiroshi Chubachi

株式会社 大広塗装工業

T981-3351 宮城県富谷市轟乃1丁目14-10
tel. 022-358-4273 fax. 022-358-4572
mobile. 090-3758-4521
https://daikotoso.com
mail...chubachi@daikotoso.com

事業小委員

(株) 千登勢

代表取締役 森谷 和之

旅館千登勢屋

T980-0003
仙台市青葉区小田原6丁目3-8(通称/ハコジ)

TEL(022)213-8001 222-6329 FAX(022)265-7551
URL http://www.yokanchoitoseya.co.jp
E-mail: webmaster@yokanchoitoseya.co.jp
E-mail: chitose8@04.dion.ne.jp

SENDAI 光のページェント

総務委員

白ゆり商事株式会社

代表取締役 社長 佐々木 新一
Shinichi Sasaki

本社 〒980-0014 仙台市青葉区本町三丁目5番3号
TEL. 022-221-5341 FAX. 022-221-5344
E-mail: s-sasaki@shirayurisyoji.co.jp

総務委員

明日へ、未来へ。



b brain

代表取締役社長
鈴木 英信
Suzuki Hidenobu

株式会社 ブレイン
仙台本社 / 〒981-0933 宮城県仙台市青葉区柏木2-2-7
Phone: 022-344-9311 Fax: 022-344-9315
東京支社 / 〒107-0061 東京都港区北青山2-7-24 青山光野ビル2F
Phone: 03-5785-2980 Fax: 03-5785-2981
E-mail: suzuki@msbrain.net
Mobile: 080-5562-1208
www.msbrain.net

公益事業推進副委員長・HP小委員長・広報小委員長

測定器・理化学機器・計測システムの専門商社・
株式会社 旭商会仙台店

代表取締役
和田 剛和

〒980-0011 仙台市青葉区上杉一丁目 9-38
電話 022(221)7501 FAX 022(223)9094
E-mail takekazu@asahi-syokai.co.jp

Asahi

事業小委員

東鳴子温泉／中山平温泉
湯元御殿の湯 ホテル ニュー あらお
とろりとした肌触りの湯 なかやま山荘

代表 **及川 龍治**
連絡先 090-9037-0786

仙台営業所 仙台市泉区東黒松13-10-102号室
TEL(022)727-6250 FAX 727-6251
ニューあらお 大崎市鳴子温泉字赤湯40
TEL(022)983-3062 FAX 83-3080
なかやま山荘 大崎市鳴子温泉字星沼19-24
TEL(022)987-2101 FAX 87-2522

事業小委員

Takakazu

代表取締役
高橋 一美
mobile:090-8251-5961

株式会社 高一建設

本社: 〒981-3523 黒川郡大郷町土橋字台畑1-1
TEL: 022-359-4636 FAX: 022-359-5129
Mail: takakazu@y3.dion.ne.jp
モータープール: 黒川郡大郷町土橋字南沢11-3

HP小委員長

株式会社 ダイソー商事

代表取締役社長 **大野 亮**

〒989-3122 仙台市青葉区栗生5丁目6-3
TEL 022-392-6001 FAX 022-392-6002
E-mail: ryo.ohno@daiso-shoji.co.jp
URL: http://www.daiso-shoji.co.jp

HP小委員

トキワプランニング株式会社

建築・土木・内装・リフォーム・設計・施工
一般建設業 宮城県知事 許可(般-1)第17217号

代表取締役社長
木村 智明
一級建築施工管理技士

〒980-0003 仙台市青葉区小田原5丁目1-53 第一光ビル204
TEL 022-217-0603 FAX 022-217-0604
Handy 090-3362-1422
E-mail tokiwa_oz155@able.ocn.ne.jp

事業小委員

株式会社 松川土木
MATSUKAWA DOBOKU

代表取締役 **松川 利守**

〒981-3602
宮城県黒川郡大郷村大郷字河原51-1
TEL 022-345-0529 FAX 022-345-0464
e-mail:tosimori@matsukawa-doboku.co.jp
e-mail:contact@matsukawa-doboku.co.jp
http://www.matsukawa-doboku.co.jp/
携帯 080-5737-7602

広報小委員長

茶・珈琲・海苔・椎茸
丸竹園
有限会社

代表取締役 **大竹 和義**

〒983-0031 仙台市宮城野区小鶴二丁目 5-48
TEL 022-252-0440
FAX 022-252-0457

厚生小委員

代表取締役
熊谷 晴樹

創文印刷出版株式会社

〒980-0011 仙台市青葉区春日町2番34号
TEL(022)222-0181
FAX(022)2661-4246
E-mail kumagaya@creafun.co.jp

厚生小委員長

株式会社 高橋榮司自動車

代表取締役 **高橋 悦郎**

〒980-0011
仙台市青葉区上杉一丁目16番20号
(T) 022-265-2355 (F) 022-265-2366
info@lotas-takahashi.com
http://www.lotas-takahashi.com
携帯 090-3753-6462

東北運輸局指定 民間車検工場

広報小委員

(公)宮城県宅地建物取引業協会会員 宮城県知事(3)第5309号

ONOCK
有限会社 **オノック**

代表取締役
小野寺 信介
携帯: 090-7327-1413

〒981-0905 仙台市青葉区小島2丁目3番3号
TEL:022-341-0891 FAX:022-274-0543
http://www.onock.net
e-mail to-info@onock.net

《関連会社》株式会社 Re'nock 電話 022-343-8988

税制委員

賃貸アパート・太陽光発電
株式会社 ルミエール

代表取締役 **近藤 茂**
一南近藤牛乳店

〒981-3521 宮城県黒川郡大郷町中村字山崎14番地
TEL(022)359-2022
FAX(022)359-3285
携帯 090-5595-6644

組織小委員長

冠婚葬祭 あいあーる
Order Bridal パレスへいあん
葬祭会館 せしモール

代表取締役社長 **菊地 隼**
Hayata Kikuchi

株式会社 あいあーる
経済産業大臣許可 営業2002号

〒980-0012 仙台市青葉区鏡町一丁目6-34
電話(022)227-3336 Fax(022)227-3346
URL http://www.heian-sendai.co.jp/
E-mail:kikuchi@heian-sendai.co.jp

広報小委員

株式会社 ワコーファースト商事
児童福祉施設入子もたちの未来づくり/理事長

代表取締役
若生 芳男
YOSHIO WAKO

〒981-3212 仙台市泉区長命ヶ丘5丁目19-2
TEL 022-378-0914 FAX 022-378-0884
URL http://www.wako-farst.co.jp
E-mail info@wako-farst.co.jp

広報小委員・HP小委員

未来に緑を伝えたい **GREEN GATE**

造園・土木設計施工・NIWA広場
宮城県知事許可(特-29)第10493号

株式会社 竜門園

代表取締役 **齋藤 健**

981-3111 宮城県仙台市泉区松森字前沼8-2
Tel 022-373-3934 Fax 022-375-9622
URL http://www.ryumonon.co.jp
E-mail info@ryumonon.co.jp

広報小委員

SDK 佐々木電業株式会社

代表取締役 **佐々木 茂**

〒981-0104 宮城県宮城郡利府町しらかし台6丁目8番2
TEL 022-356-3191 FAX 022-356-3193

〈営業品目〉
ニュービジュアル受電設備、高低圧配電盤
各種自動制御盤、各種分電盤
設計、製作、施工およびメンテナンス

広報小委員

有限会社 サチオン
くどう音楽教室

代表取締役
工藤 さち子

〒980-0011 仙台市青葉区大森1丁目1-1
TEL 022-299-5732
080-3326-5732
sachion-11-30@softbank.jp

広報小委員



共に進みましょう

本年もよろしく
お願い申し上げます

 <p>代表取締役 高橋隆志</p> <p>〒980-0011 仙台市青葉区上杉一丁目七番五号 TEL: 022-225-6101 FAX: 022-225-6102 E-mail: takahashi@tsk.co.jp</p> <p>テクノスエス商事株式会社</p>	 <p>Honda Cars 仙台北</p> <p>代表取締役社長 小山 実</p> <p>株式会社 小松島ホンダ 仙台市青葉区旭ヶ丘3丁目11-3 TEL: 022(233)1110 FAX: 022(271)2183 e-mail: koyama@hondacars-sendaikita.co.jp http://www.hondacars-sendaikita.co.jp</p>	 <p>信頼と和で築く確かな未来 株式会社 阿部和工務店</p> <p>代表取締役社長 船山 克也</p> <p>ISO 9001:2015 ISO 14001:2015</p> <p>本社 〒980-0011 仙台市青葉区上杉一丁目17-18 URL: http://www.abekazu.co.jp</p> <p>本社 TEL: (022) 264-0411 FAX: (022) 225-5244 E-mail: katsuya@abekazu.co.jp</p>
	 <p>代表取締役 岡崎 真奈美</p> <p>有限会社 ローゼバンケット 〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町2-6-29-603 TEL: 022-265-6306 FAX: 022-265-6308 E-mail: rose-banquet@wind.ocn.ne.jp https://www.rose-banquet.com/</p>	 <p>警備保障 ゴリラガードギャランティ株式会社</p> <p>代表取締役 千葉 英明 Chiba Hideaki</p> <p>本社・仙台営業所 〒981-3124 仙台市泉区野村字野村95-2 TEL: 022-371-9575 FAX: 022-371-9576 ekb@gorillagg.com 長町マロビトステーション 〒982-0012 仙台市太白区長町南3-23-1 古川営業所 〒989-6223 大崎市古川字本郷島161-1 TEL: 0229-25-9560 FAX: 0229-25-9562 gorilla.g.furukawa@gmail.com</p>

有限会社 **東成製版** デザイン / 印刷全般
新聞用製版 / のほり旗

代表取締役社長
東 成 映
Naruaki Azuma

〒980-0802 仙台市青葉区二丁目17番4号
TEL: 022-225-6101 FAX: 022-225-6102
E-mail: naru@azuma-p.jp

宮城興業株式会社

代表取締役 **小松 克俊**

〒989-3124 仙台市青葉区上愛子字雷神3-3
TEL: (022) 748-5905
FAX: (022) 748-5908
E-mail: miyagi-kogyo@diary.ocn.ne.jp

株式会社 宮城衛生環境公社

代表取締役社長 **風 張 光久**

本社 〒989-3432 仙台市青葉区鶴ヶ根字野川26番地の6
TEL: (022) 393-2216 FAX: (022) 393-2218
産業廃棄物処分場 TEL: (022) 393-2242 FAX: (022) 393-2243

厚生制度協力会社

<p>営業推進部長 兼 第二営業課長 AIG募集代理店 アフラック募集代理店</p> <p>中山 良輔</p> <p>大同生命保険株式会社 仙台支社 仙台市青葉区大町1-1-1 〒980-0804 TEL: 022-221-5486 (代) FAX: 022-217-1334 E-mail: nakayama.riyosuke@daiido-life.co.jp ご契約の照会・各種手続は本社コールセンターへ: 0120-789-501 (通話料無料)</p>	<p>副支社長 角田 晴彦</p> <p>大同生命保険株式会社 仙台支社 仙台市青葉区大町1-1-1 〒980-0804 TEL: 022-221-5486 (代) FAX: 022-217-1334 E-mail: tsunoda.haruhiko.431712@daiido-life.co.jp ご契約の照会・各種手続は本社コールセンターへ: 0120-789-501 (通話料無料)</p>	<p>本部長 小川 和英</p> <p>大同生命保険株式会社 東北地区営業本部 仙台市青葉区大町1-1-1 〒980-0804 TEL: 022-221-5486 (代) FAX: 022-224-5575</p>
<p>神田 真一</p> <p>北海道・東北地域事業本部 仙台支店 営業第一課 課長</p> <p>AIG損害保険株式会社 仙台市青葉区一番町1-9-3 富士火災仙台ビル 〒980-0811 Tel: 022-726-7661 Fax: 022-213-4755 kanda.shinichi@aig.co.jp www.aig.co.jp/sonpo</p>	<p>畑 和治</p> <p>北海道・東北地域事業本部 仙台支店 支店長</p> <p>AIG損害保険株式会社 宮城県仙台市青葉区一番町1-8-3 富士火災仙台ビル 3階 〒980-0811 Tel: 022-221-2532 Fax: 022-215-5364 Hata.Kazuharu.fim@aig.co.jp www.aig.co.jp/sonpo</p>	<p>中村 邦嘉</p> <p>北海道・東北地域事業本部 事業本部長</p> <p>AIG損害保険株式会社 宮城県仙台市青葉区一番町1-8-3 富士火災仙台ビル 〒980-0811 Tel: 022-726-7620 Fax: 022-221-2546 nakamuraku@aig.co.jp</p>
<p>三井住友海上</p> <p>仙台支店長 森 永 卓</p> <p>三井住友海上火災保険株式会社 三井住友海上あいおい生命業務受託 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町2-5-27 TEL: 022-221-8601 FAX: 022-221-9024 E-mail: t.morinaga@ms-ins.com https://www.ms-ins.com</p>	<p>「生きる」を創る。 Afiac</p> <p>仙台総合支社 支社次長 佐藤 義人</p> <p>アフラック生命保険株式会社 〒980-6122 宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 Aビル22F TEL: 022-262-5610 FAX: 022-262-5822 携帯: 090-5521-4057 E-mail: satoh_yos@afiac.co.jp 当社保険に関するお問い合わせ ☎0120-6555-95 ホームページ http://www.afiac.co.jp/</p>	<p>「生きる」を創る。 Afiac</p> <p>仙台総合支社 総合支社長 山下 博之</p> <p>アフラック生命保険株式会社 〒980-6122 宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 Aビル22F TEL: 022-262-5610 FAX: 022-262-5822 E-mail: yamashita_hi@afiac.co.jp 当社保険に関するお問い合わせ ☎0120-6555-95 ホームページ http://www.afiac.co.jp/</p>

税務署からのお知らせ

即時充当によるキャッシュレス・消費者還元に係る消費税の仕入税額控除の考え方

- コンビニ等が行っている即時充当（即時に購買金額にポイント等相当額を充当する方法）によるキャッシュレス・消費者還元は、商品対価の合計額が変わるものではありません。
- 消費税の課税事業者が商品を購入した際、その取引（仕入れ）について仕入税額控除を行うこととなりますが、即時充当による消費者還元を受けた場合には、商品対価の合計額が「課税仕入れに係る支払対価の額」となります。
- 一方、自社ポイントのように、商品等の購入の際のポイント利用が「値引き」となる場合には、「値引き後の金額」が「課税仕入れに係る支払対価の額」となります。

【即時充当】

レシート			
〇〇ストア			
宮城県仙台市…			
2019年10月XX日(土) 16:45			
お茶 *	1点	540	540円
ブネウケ	1点	550	550円
合計			1,090円
8%タイヨウ		540円	
(内消費税)		40円	
10%タイヨウ		550円	
(内消費税)		50円	
キャッシュレス還元			▲21円
交通系マネー支払		1,069円	
*印は軽減税率対象品目			

課税仕入れに係る支払対価の額は1,090円となる(商品対価の合計額)。

【ポイント利用(値引き)】

レシート			
〇〇ストア			
宮城県仙台市…			
2019年10月XX日(土) 16:45			
お茶 *	1点	540	540円
ブネウケ	1点	550	550円
ポイント値引き			▲21円
合計			1,069円
8%タイヨウ		530円	
(内消費税)		39円	
10%タイヨウ		539円	
(内消費税)		49円	
交通系マネー支払		1,069円	
*印は軽減税率対象品目			

課税仕入れに係る支払対価の額は1,069円となる(値引き後の金額)。



商品等を購入した事業者においては、レシートの表記から「課税仕入れに係る支払対価の額」を判断して差し支えありません。



経営を取り巻く様々なリスクから企業を守る!



AIG損害保険株式会社 仙台営業支店 TEL. 022-726-7551

政府労災の上乗せ補償制度
アットワーク
ハイパー任意労災

火災と地震災害に備える
プロパティガード
+地震対策プラン

企業向け第三者賠償保険
企業賠償保険
STARs(スターズ)

個人情報の漏洩事故対策
個人情報漏洩
対策プラン



有限会社サンライズロジテム
取締役社長 瀬谷 春夫

最強の組み合わせ

◎ 主力商品の無料化

私が独立した28歳の時の話です。ある自動車販売店へ「トップの販売店になれる方法がある」と電話をして、やっと営業課長からアポイントを頂くことができました。

その時に提案したことは次の通りです。

「車が欲しい人に無料で提供する代わりに、生保や損保、住宅、旅行などをパッケージしたものをご契約頂き、車以外から収益を上げる仕組みを作れば、全国でトップの販売店になれます」。

まだ若かったので、日々営業活動に邁進している販売店に対して「欲しい人に車をタダであげる」提案をしてしまった意味が良く分かっていませんでした。案の定、営業課長は「そんなこと出来るわけがない」と激怒しました。

帰り道、ションポリしながらも、営業課長があれだけ怒るということは、もし実現したら業界が変わるくらいのインパクトがあるだろうとワクワクしました。

あれから20年が経ち、あのトヨタ自動車が「車のメーカーではなく、すべての人に移動する楽しさを提供するモビリティカンパニーになる」と宣言しました。

この「トヨタイズム」の広告をみて、やっと自分が考えていた「突飛な提案」が受け入れられる時代が来たとうれしくなりました。

マーケティングの理想は、販売活動を不要にすることです。営業活動をしなくても「ぜひ売って欲しい」というお客様が行列

を作るような状況を作り出すことができれば最高です。

日頃、見落としがち「お客様が購入した後」に注目することで、売る立場ではなく使う立場からの「欲しかったサービスの組み合わせ」が発想できます。

実際に無料で提供しなくても構いませんので、一度「主力商品を無料にした場合、どんな方法で収益を上げるか」について検討してみると、これまで想像しなかった事業分野を見つけることができます。その事業分野にこそ、同業者すら見落としている「隠れた顧客」が存在します。

これまで取引先から「新規事業がうまくいかない」と相談された時の最終手段として「タダであげること」を提案してきましたが、その度に新しい発見がありました。

当社で実際に「ある商品の無料提供」を実施したことがありますが「これまでの苦しい営業はなんだったのだろう」と思うくらい反響があり、驚きました。

「お金を出して買うほど欲しくはないけど、無料だったら欲しい」という都合の良いニーズは必ず存在します。市場調査と割り切って無料提供し、自社商品に「どんなサービスを組み合わせればお金を出して頂けるのか」をしっかりと調査することが、次の事業展開のヒントにつながります。

◎ 増えている支出に注目する

異業種企業とのサービスの組み合わせ方法ですが、お客様の「支出」に注目すると、手を組むべき業種を絞り込むことができます。

当社の事例ですが、お客様から宅配料金が値上がりして困っていると聞き、どんな商品の配送費が増えているのか確認したところ、教えて頂いた商品はまったく意外なものでした。

その商品は定期的に東京から宅配便で取り寄せており、仙台で同じ商品を扱っているA社から購入すれば配送代分だけ安く購入できます。

さっそくA社に電話してから一週間後、一緒にお客様のところを訪問した結果、その日のうちに契約することができました。

当時はA社へお客様を紹介しただけでしたが、実はこの時A社とのパイプができたおかげで、当社が見逃していた優良顧客をA社から次々にご紹介頂けるようになりました。

当社とA社のサービスは何の接点もありませんが、狙っている顧客は一緒だと初めて知りました。

異業種で顧客層が同じ会社と営業活動で手を組むと、相手企業の信用を担保に見込み客を自動的に集めることができます。

A社とは守秘義務契約を取り交わし、今でもお客様を紹介し合っていますが、偶然から生まれた方法とはいえ、異業種企業と手を組むことは「同業者が気付かない顧客」を効率よく探し出す方法として効果がありました。

では、どんな異業種企業と手を組むべきでしょうか？その一つの答えは、お客様の支出で「最近増えている」商品やサービスに注目することです。

お客様の支出が増えている業種は、今後成長する可能性が高いと判断できます。該当する分野にどんな会社があるのかを調べて、積極的に問い合わせをする行動が「会社の明るい未来」へとつながります。

顧客から選ばれる最強のサービスの組み合わせは、同じ顧客層を持つ異業種企業にヒントがあります。

特集

目指せ！ビジネスの金メダル 「コミュニケーション能力」＝「分かち合う力」

株式会社CCファーム 代表取締役 **大嶽 圭子**

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開会まで約半年となりました。

日本での開催は56年ぶりということ、世界へ「おもてなしの国・日本」としてのオリンピック・ムーブメントを伝えることが出来ればいいですね。さて、前回のブラジル・リオデジャネイロでも、数々の感動的な名場面を見せてもらいました。柔道、レスリング、卓球、バトミントンなど…。そして、何よりも私が最も印象深かったのは、「男子4×100mリレー」です。開幕前から日本史上最強と謳われていた山縣亮太、飯塚翔太、桐生祥秀、ケンブリッジ飛鳥の4人。9秒台選手がない中でも、メダル争いのライバルと言われた中国を押さえ、カナダを置き去りにし、追いつがる世界一の男と呼ばれるアメリカのボルトを振り切つての第2位、銀メダルを獲得しました。勝因は、共に仲間を信じるチームワークとアンダーハンドバトンパス。

バトンの練習を何度も繰り返し、レイコンマー秒という世界に挑戦した結果だと思えます。これをビジネスの世界に置き換えてみると、企業の成長にも、社員同士のチームワークと、工程から工程へと繋ぐバトンパスが不可欠です。リレーチーム並みのチームワークとバトンパス、この2つを実現するには、社員一人ひとりの「コミュニケーション能力」が問われることでしょう。

一段と「コミュニケーション能力が求められる時代」に

日本経済団体連合会は、毎年会員企業に「新卒採用に関するアンケート調査」を行っています。その中で、「採用選考にあたって特に重視した点は」という問いに「2018年度会員企業1,376社を対象に実施、597社より回答、複数回答可）、「コミュニケーション能力」が82.4%と最も高く16年

連続で1位となりました。「主体性」は64.3%で10年連続の2位、「チャレンジ精神」は48.9%で3年連続3位、4位は「協調性」47.0%、5位は「誠実性」43.4%この結果から、企業では、いかに「コミュニケーション能力」の高い社員を求めているかが伺えます。

それは、何故でしょう。今やIoTやAIといったITテクノロジーの進歩で、世界中の何処でも、いつでも「コミュニケーション」は簡単に取れる時代になりました。にもかかわらず、16年もの間、必要とされる能力の上位に「コミュニケーション能力」があるのは、それこそが人間関係や信頼関係を築くための重要な要因であり、それによってビジネスが左右されるからかもしれません。

「コミュニケーション」の語源は、「COMMUNIS」というラテン語で、「共通の」とか、「同じものを持つ」という意味があります。従って、単に言葉を

交わすということではなく、相互のやりとりを通して意味を相手と共有すること、「一言で言う」「分かち合う」という意味です。ビジネスの場では、業務をスムーズに進めるために様々な情報を整理し、上下左右の関係の中で意思疎通を図りながら、「この「分かち合う」という行為を繰り返すことが重要です。しかし、人はそれぞれ異なる世界観を持っています。もの見方捉え方、意見や感情、欲求や価値観など、お互いが異なるものを持っています。この双方の「世界観」が合致せず、伝えたいことが、そのまま相手の中にすんなり入っていかなければ、時に誤解が生じます。だからこそ、人は「コミュニケーション能力」「分かち合う力」を身につける必要があるのです。では、どうすれば相手の意図を正確に理解し、お互いに共有し、分かち合うことができるでしょうか。

「聴く」

私はよく上司と部下、同僚、またはお客様など、周りで話している会話が気になることがあります。決して盗み聞きをしている訳ではありません。私が気になるのは、話の内容ではなく、話を聞いている側の姿勢です。「残念だなあ、そんな聞き方では、話し手が話そうとする60%くらいしか

聞くことができないうちに…」と思うことがあるのです。60%の情報で、正しい判断をするのは難しいと思われまます。相手の話しなご聞きたくないと思っているなら別ですが、ビジネスの場では、正しい情報を話し手から100%、もしくは100%以上の情報を受け取らなければ、正しい方向性を打ち出すことができません。話し手の目を見ない、うなづきや相づちをしない、初めから自分勝手に話の内容を想像し、話しの途中にもかわらず、話し手の言葉を遮り、自分の意見を言い出す。否定、非難、断罪、評価、求めている意見、的外れなアドバイス、こんな聞き手に皆さんは自分の情報が正しく伝わると思えますか？

傾聴は、それとは真逆の受容する姿勢の聴き方です。肯定、支持、積極的関心、興味、気持ちの理解、邪魔しない。そのような態度は、安心感や自己有用感、肯定感、自尊感情の向上につながります。傾聴は、共感的理解を重視するのです。共感的理解とは、「あなたはそう思っている」「あなたにとつてはそのような意味がある」という風に、相手の感情を心底理解することです。また、仕事の上では同感的理解というものも、時には有効です。同感的理解は、ある意味共感的理解の対極にあります。「私も同じ経験がある」「私と共通点がある」「私もあなたの状況が理解できる」と

いうように、自分の体験をもとに共通点から相手を理解しようとする感覚です。共通点が多いことは、人間に安心感を与えます。同じ体験をしたからこそ、同感的な理解をもとにした支援も生まれるかもしれません。但し、同感的な理解には、弱点もあります。一見、「似た経験あるから、あなたの気持ちよくわかる」と伝えても、話し手には同じ経験と思えないことがあります。傾聴の聴き方である共感的理解は、常に相手の感じていることを分ろうという姿勢で聴くだけでなく、聴き手に似た体験がなくても、相手の立場を尊重して聴くことができます。相手の存在を認め、安心感を与えるとともに、話し手の自己肯定感を高める効果があり、その結果、100%以上の情報を受け取ることができます。

「伝える」

物事を伝える時に、最も注意をしなければいけないのが、「自分の意図を相手に対して過不足なく伝える」ということです。ここがズレてしまうと、間違った方向へ進み、目標の達成は困難となります。「伝える」とは、自分と相手の双方が、その情報を共有し、理解し、同じものを描けて、初めて「伝える」ということになります。伝え方のポイントとしては、①明確な表現をする、②相手に分かる言葉で話す、③できるだけ具体的に話す、

④伝える情報量は適量に、⑤相手のペースで語りかける、です。一見、誰でも行っている気がしますが、「伝える内容」と「伝え方」に神経を集中しないと、正確に伝わらないのです。つまり、「自分が何を言ったか」よりも、「相手にどう伝わったか」こそが、重要だということです。つまり、伝える時には、常に「他者目線」が必要だということです。「他者目線」が欠落すると、「言った」「言わない」「聞いた」「聞いてない」と、互いが言い合うことになります。だからこそ、伝え終わった後には、必ず自分の意図が伝わったかどうかを確認することが必要です。今の説明で理解してもらえたか、その場で相手に話の内容を説明してもらうことで確認する事ができます。もし、この確認の際に、自分が伝えた内容と相違があれば、この時点で伝わっていないことに気づき、事前に問題を防ぐことができます。

「男子4×100mリレー」の選手の皆さんがアンダーハンドバトンパスの技を磨き、レイコンマ1秒という世界に挑戦したように、ビジネスの世界でも「コミュニケーション能力」を磨き、鮮やかなチームワークと絶妙なバトンパスで、金メダル獲得を目指してはいかがでしょうか。

経営を取り巻く様々なリスクから企業を守る!



AIG損害保険株式会社 仙台営業支店 TEL. 022-726-7551

政府労災の上乗せ補償制度
アットワーク
ハイパー任意労災

火災と地震災害に備える
プロパティガード
+地震対策プラン

企業向け第三者賠償保険
企業賠償保険
STARs (スターズ)

個人情報の漏洩事故対策
個人情報漏洩
対策プラン

令和2年 新春講演会・賀詞交歓会のご案内



金田一 秀穂 氏

日時 令和2年1月28日(火) (新春講演会) 17:00~18:30 (賀詞交歓会) 18:40~(予定)
場所 江陽グランドホテル 5階「鳳凰の間」(仙台市青葉区本町2-3-1 TEL022-267-5111)
講師 金田一 秀穂 氏(杏林大学教授/日本語学者)
演題 『世界一受けたい おもしろ日本語授業』
会費 (新春講演会) 会員:無料 一般:1,000円
 (賀詞交歓会) 会員:7,000円 一般:9,000円
 ※会費は当日受付にて申し受けいたします。

◎プロフィール

1953年東京生まれ。祖父に金田一京助(言語学者)、父に金田一春彦(国語学者)を持つ、日本語研究の第一人者。1994年ハーバード大学客員研究員を経て、現在は杏林大学外国語学部教授。テレビ出演も多数。

泉東・泉西支部合同 税務研修会が開催される

10月1日より消費税の軽減税率制度がスタートし約2ヶ月が経った。去る11月28日(木)、泉東支部(嶺岸義雄支部長)と泉西支部(高橋文蔵支部長)は合同で、泉中央にある仙台銀行ホールイズミティ21の会議室にて「消費税の疑問を解決!」と題し、仙台北税務署 法人課税第一部門統括国税調査官の小西剛氏を招き研修会を開催しました。

まずは、消費税のポイントを絞ってお話いただいたあと、参加者から2023年10月導入が予定されている「インボイス制度」について質問が寄せられ、消費税の申告に向けた対応、疑問について、理解・解消が進んだ研修となりました。

研修終了後は場所移動し、忘年会を兼ねた懇親会を奥州ろばたTENKAIで開催しました。10月12日(土)に開催するはずだった「パークゴルフ大会」が台風19号の影響で中止となり、久しぶりの宴会の方もいたようで、参加者らは互いに安否確認を含めた近況報告をしていました。



研修の様子

令和元年分 年末調整説明会が開催される

去る11月13日(水)は仙台市の仙台サンプラザホールで、また21日(木)には黒川郡大和町のまほろばホールにて『令和元年分 年末調整説明会』が開催され、給与・経理担当者ら2,200名超が参加しました。

各所轄税務署から郵送された資料をもとに、「年末調整事務の留意点等について」、「法定調書の作成と提出の留意点について」、「給与支払報告書の作成と提出について」など、前年との違いを含めて、税務署および市役所の担当者が解説していました。

法定調書の提出期限は1月31日(金)となっていますが、仙台市では約60万件が対象とあって、1月20日(月)までに提出するよう協力要請をしていました。

詳しくは、国税庁ホームページをご覧ください。



仙台サンプラザホールの様子

黒川支部 中小企業の経営課題に係る 研修会が開催される

黒川支部(佐々木久夫支部長)では、去る12月5日(木)、黒川郡大和町のグランドダイニングオオサカにて研修会を開催しました。

講師は、会員でもある(株)仙台銀行の地元企業応援部本業支援室より五戸祐太氏、針生 岬氏を招き、経営者から聞かれる悩みの1つ「事業承継」をテーマ、統計を示しながら事業承継の類型、解決策を具体的に説明していただきました。

日々の経営で精一杯、何から始めればよいか分からないと先延ばしにしがちですが、事業承継については、後継者の育成も考えると5~10年の年月を要し早めに取組むことがポイントの一つであること。

出席者は、熱心に聞き入り、直直した際のヒントをいただき、早めに相談するのが解決への近道であることを教えられた研修会となりました。

また、終了後は講師を交えての交流会を行い、台風19号で被災した地域でもありましたので、当時の状況を語り合いながらの親睦会となりました。



研修会の様子



交流会の様子

北東支部 「研修会&異業種交流会」開催!



研修会の様子(真剣勝負です)

記念写真撮影(来年も宜しく!)

先月12月11日(水)、ホテル法華クラブ仙台にて、令和元年最後のイベント「研修会&異業種交流会」を開催致しました。今回は、10月のイベントの案内方法を更に強化すべく、封書での御案内の発送を試みました。

昨今、FAX営業が横行し、大事なFAXは、送受信の確認をしないと廃棄される傾向にあるとの御指摘からの案内の変更です。

その努力が報われ、4人(役員以外)の会員の皆様のご参加を頂き、思いがけないお知り合いの方の再会など、年末の慌ただしい時期ではありましたが、楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

それに先立った「研修会」は、今年4月施行の有給休暇最低5日付与(違反罰金30万円)と言った、我々中小企業にとっては、死活問題とも言える「働き方改革と企業の対応」のテーマで、仙台労働基準監督署の主任監督官長南吉幸氏をお招きし、活発な質問にも快くお答え頂いた有意義なものとなりました。(文責:支部長 大場 勝彦)

編集後記

私たちは昨年11月10日、せんだいメディアテークで第5回「税の絵はがき展」を行ないました。

特筆は「ぜんりょく★ポーズ」と言う若者6人のグループをお招きしたことです。

還暦を過ぎた私には30代の子供と13歳を頭に4人の孫がおりますが、20歳前後の女性ファンには全く免疫を持ち合わせておりませんでした。

“10年ひと昔”とはよく言ったものです。

当日、ぽっかり空洞になっている20歳前後の若い方々の関わりに心が洗われた思いです。

“宇宙船地球号日本丸”の一乗組員の私は2020年を“井の中の蛙”を克服する一年として過ごしたいと強く感じた一日となりました。

公益事業推進委員会副委員長 広報小委員会委員長 大場 勝彦(仙台ドラフティングサービス㈱)

アフラックは「がん保険」も「医療保険」も選ばれて契約件数No.1*

※平成29年度 「インシュアランス生命保険統計」より

- 法人会 - \NEW/

- 法人会 -



■引当保険会社(お問い合わせ先)

Aflac アフラック

仙台総合支社
 〒980-6122 仙台市青葉区中央1-3-1 アエル22階
 法人会 電話 0120-876-505